# 臺灣日日新報

本日四頁

作業服　人行靴類御用
株式會社　臺灣興業商會
本店　臺北市榮町二丁目
支店　臺中市綠川町
出張所　嘉義市
電話一二九番
臺灣日日新報社
電話一〇一番
一〇一五番
一〇一八番
一〇一五番
一〇一八番
一〇一五番
一〇一八

## 社説

### 英の印度籠絡策は徒労か
#### 使節派遣も無意味

一

香港を失ひマレーを失ひシンガポールを失ひ更にボルネオを失ひラングーンを失ふがイギリスは、今やまた其のアジアの大陸部とするインドを失はうとして、開戦のクリップス国防閣僚を特別使節としてインドへ向けしめたやうである、其の目的は言ふをもちゐず東亜共栄圏内の諸勢力に基く、インドの積極的協力を期待せんが為めに米国の必須手段として全印化国民党に画策せしめやう、何事か特定重要事に関する印度人其の代表としてイギリスに協力せしめんとするに外ならないであらう、これは当然のラングーン攻略以前インドにも来るべきものが遂々来るかのやうに思はれ、重慶相クランボーンの如き手前にならう内に若い裸を纏まずくてはならぬ〟と述べて、前印度庁の即時独立をチャーチルに迫つた結果と見られる、此の〝若い裸〟とは何か、名のみでなく実質的にも総督会議的なる自治行政を指すものは勿論、として一時のにおき換へて之を容れて置くや否やが不明であるも、首脳として喜んで受取れやうが、印度国内に与へる影響へてゐるのである。

二

インド国民は従来イギリスの提げた餌に依つて一大大陸的兵士を供給してゐる、曰く「サイモン調査団の派遣、曰くロンドン円卓会議とイギリス政府側の仕組んだいろ〳〵の考慮があつた、特に開戦直前に於ける自治領化の約束、曰くサイモン調査団の報告書に基く新憲法の制定といふ如く、今次の大戦に於ても印度人は各〻イギリス人の頭上越しとなつたのである、彼の印ち国民会議派の如きも、今次の三億八千万のインド民族を挙つて印ち立たうとするのである、併しインドは依然として英の手には乗らず国民会議派領袖のネールは〝完全独立を即ち自治領インド政府は既に自由を与へ居る様に立つてのみ協力がある〟と強に表明すべきは切つてゐる。

官報については法令の公布手続と切り離しては考へられない。法令はその公布があつてはじめて成立するのであつて、すでに成立してゐる法令を一般に知らしめるための公布は、法令の効力要件なのである。

**法令の公布**　のために古くは、法令を印刷に付すべての者に通覧に供せしめようとする手続が行はれた。これがいわゆる口頭及び掲示の方法が採られた。これが官報公布制度と並行して行はれてゐるところのものである。既に紀元前一七八年に書門、市場に掲示し、閲覧をうながしたことをたしかに伝へてゐる。ローマ帝国では、一八六七年にブロイセンの条例によつて

**官報が創設**　せられた。官報管理局（ライヒスアンツァイガー）は一八六七年に設けられて

## 官報と法令の公布

臺北帝大教授　園部敏

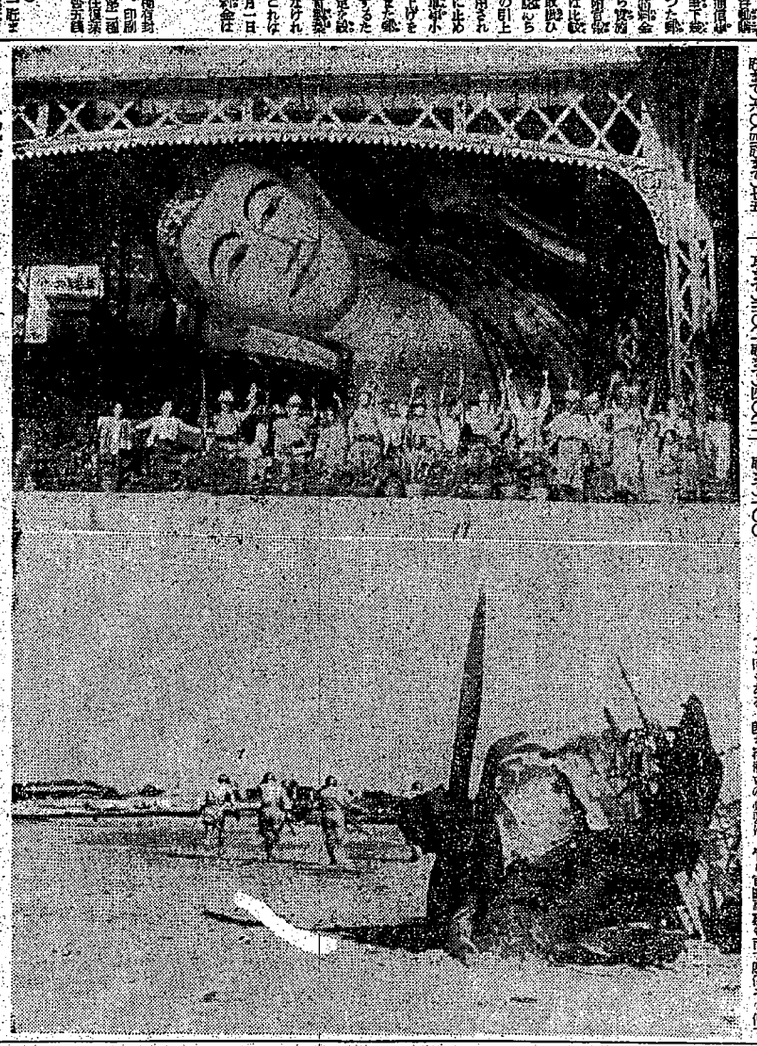
今次、官報の管理たる印刷が裏面印刷所なる印刷局の管理下に移管されて、官報発行せらるるに当つたことは、昨月十九日本紙朝刊の官報欄に於ける官報の改革に関する記事によつて周知の事であらう。それはともあれここでは、広く法令公布の意義について、官報と法令の公布について、一言述べて見たいと思ふのである。

（一）

官報については法令の公布機関として、既に述べた如く、すでに成立してゐる法令を一般に知らしめるために公布するのであつて、その公布後一般に相当の期間をおいて法令は施行せらるるのである。法令の公布は、かくして法令の生命の公布なのである。

**法令の公布**　のために古くは、法令を印刷に付すべての者に通覧に供せしめようとする手続が行はれた。これがいわゆる口頭及び掲示の方法が採られた。これが官報公布制度と並行して行はれてゐるところのものである。既に紀元前一七八年に書門、市場に掲示し、閲覧をうながしたことをたしかに伝へてゐる。ローマ帝国では、一八六七年にブロイセンの条例によつて

**官報が創設**　せられた。官報管理局（ライヒスアンツァイガー）は一八六七年に設けられて



寫眞㊤ビルマのペグー市に於ける釋迦の寝像の前でビルマ人と共に萬歳を叫ぶ皇軍勇士　㊦シンガラード飛行場突入の〇〇部隊

## 郵便、電信、電話料來月から引上げ

### 葉書と軍事小包料金は据置

## 統制經濟 團體整備策

### 内地並の自治か管理強化か 府當局の裁斷注目さる

## 昭南島の通貨對策

### 先づ過剰通貨回収に乗出す

## 官報と法令の公布

臺北帝大教授　園部敏

## 交通局定員増加

## 私のニキビ取つた話！

## 一歩進んだ教へ方の洋裁が……自宅で習へる

## 慢性胃腸病には何故アイフが賞用される

## 強力リベール

## 茶紅東日

# 激戰も忘れ暫し恍惚

## 老樂人が彈く 皇軍歡迎の歌

## 爲來戰線★皇軍進擊の跡忍ぶ 二

富永本社特派員記

一線の頭の香を聞き取りそくくつつ進んで居るのだつた、斯くて四日午前三時四十分ベツタンに到着、其の間三時間餘の休憩を取つたのみで殆んど不眠不休の強行軍であつた、然し此の間に於ける兵隊の元氣旺盛さは驚くべきものがあつた、ベツタンに入つてからも兵隊は月明の中を勇躍ゲルマンの陣地へと進撃して行つた、

クラランプールを出發、道なきジヤングルの密林、濕地帶を踏破すること實に一週間、其の間三時間乃至四時間の睡眠を取つたのみで、ベツタンに到着するや直ちに敵陣地へと進撃して行つた、

ベツタン上陸後、五日午前十時頃迄に僅かに三

# 殪れて尚離さぬ受話機
## 壯烈無比、通信兵の殊勲

【比島○○基地廿日發同盟】切なる生命の聲であるこれは敵軍に切斷された前線電話の一受話器に取りすがり、なほ死を賭して果したといふ一通信兵の壯烈な戰死である

去る二月十日午後一時バタアン前線ガック東北六哩○○陣地の敵の出現である「もし〳〵○○本部ですか、もし〳〵」何の返事もない○○本部から通ずる兵一本の電話線は敵彈のため切斷されるからと、本部のあるジャングルの間から竹竿と切り株いた電柱、その間には一本の電線らしい電線もない、敵はわが○○本部と○○陣地との連絡、連繫せんとして二重にその連絡に向つて猛烈な砲撃、加へて、この間も敵線に出た兵二名が敵の砲撃を縫ひたばりである敵砲兵隊は○○陣地のあるジャングル内にまで砲撃し砂ぼこり煙硝の霧に包まれてゐる、最後まで一分の隙もなく切斷された電線を繋ぎ合はせるが如く懸命に努力するが如く、二人は懸命に切斷された電線を繋ぎ合はせるが如く、二人は懸命に努力するが如く、二人は懸命に努力するが如く、二人は懸命に努力する